



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 森下仁丹 株式会社

コード番号 4524 URL <http://www.jintan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 駒村 純一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 武貞 文隆

TEL 06-6761-1131

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,320	11.6	△99	—	△82	—	△68	—
24年3月期第1四半期	2,079	16.4	111	—	123	—	113	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △78百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 126百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△3.36	—
24年3月期第1四半期	5.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,758	7,450	63.4
24年3月期	11,909	7,681	64.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 7,450百万円 24年3月期 7,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	8.0	30	—	30	—	30	—	1.47
通期	10,000	16.8	500	78.9	500	37.3	450	8.8	22.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	20,750,000 株	24年3月期	20,750,000 株
② 期末自己株式数	403,045 株	24年3月期	402,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	20,347,026 株	24年3月期1Q	20,349,351 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は当月7日に終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要による生産活動並びに個人消費の回復も緩やかな回復の兆しが見られたものの、長引く欧州債務危機、円高の長期化、電力の安定供給への不安等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する業界も、健康意識の高まりが持続しているものの、消費者の生活防衛意識による価格選好意識の高まりや相次ぐ異業種を含む大手企業の新規参入など当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況のなか、当社グループとしては「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとして期初から積極的な諸施策・諸活動を展開しております。その結果、売上高は2,320百万円と前年同四半期と比べ241百万円(11.6%)の増収となりました。

利益面においては原価率の低減が寄与し、売上総利益は1,263百万円と前年同四半期と比べ159百万円(14.4%)の増益となりました。但し、ロート製薬株式会社との共同販売会社である株式会社メディケアシステムズが平成24年6月末日をもって解散することになり、国内小売店向けの販売体制再構築に対する事前準備として医薬品を中心とした広告宣伝の強化などプロモーション費の増加、並びにカプセル受託関連の新規分野への研究開発費の増加等があり、営業損失は99百万円と前年同四半期と比べ210百万円の減益となり、さらに営業外損益を加えた経常損失は82百万円と前年同四半期と比べ205百万円の減益となり、補助金収入の特別利益を含めた四半期純損失は68百万円と前年同四半期と比べ182百万円の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①ヘルスケア事業

当セグメントにおきましては、主力商品「ビフィーナ」の売上高は768百万円と前年同四半期と比べ203百万円(36.0%)の増収と引き続き好調に推移いたしました。緑茶青汁等他通販商品群が苦戦を強いられました。また、口内炎治療薬などOTC医薬品は順調に伸展しております。その結果、ヘルスケア事業の売上高は1,658百万円と前年同四半期と比べ176百万円(11.9%)の増収となりました。

損益面では、売上増加と原価率の低減があったものの、先行投資的なプロモーション費用増加が影響し、セグメント損失は105百万円と前年同四半期と比べ159百万円の減益となりました。

②カプセル受託事業

当セグメントにおきましては、医薬品分野のカプセル受託は前年に引き続き順調に推移し、売上高は646百万円と前年同四半期と比べ64百万円(11.1%)の増収となりました。

損益面では、工業用等の新規分野での研究開発負担等経費の増加によりセグメント利益は12百万円と前年同四半期と比べ50百万円の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、11,758百万円と前連結会計年度末と比べ151百万円(1.3%)の減少となりました。総資産の内訳は、流動資産が3,888百万円と前連結会計年度末と比べ244百万円(5.9%)の減少となり、固定資産が7,869百万円と前連結会計年度末と比べ93百万円(1.2%)の増加となりました。流動資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、4,307百万円と前連結会計年度末と比べ80百万円(1.9%)の増加となりました。負債の内訳は、流動負債が2,330百万円と前連結会計年度末と比べ340百万円(12.7%)の減少となり、固定負債が1,976百万円と前連結会計年度末と比べ420百万円(27.0%)の増加となりました。流動負債の減少の主な要因は、設備関係支払手形の減少、固定負債の増加の主な要因は、借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は7,450百万円と前連結会計年度末と比べ231百万円(3.0%)の減少となりました。純資産の減少の主な要因は、四半期純損失が68百万円となったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月11日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,858	1,099
受取手形及び売掛金	1,005	1,324
商品及び製品	539	659
仕掛品	300	321
原材料及び貯蔵品	255	273
その他	182	217
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	4,133	3,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,499	2,457
機械装置及び運搬具（純額）	887	856
土地	2,025	2,025
建設仮勘定	651	801
その他（純額）	341	348
有形固定資産合計	6,405	6,489
無形固定資産		
投資その他の資産	178	184
投資有価証券	1,020	1,011
その他	178	190
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	1,191	1,195
固定資産合計	7,776	7,869
資産合計	11,909	11,758

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	948	1,028
1年内返済予定の長期借入金	150	200
未払法人税等	22	7
賞与引当金	123	200
返品調整引当金	17	13
事業整理損失引当金	37	37
設備関係支払手形	816	208
その他	555	636
流動負債合計	2,671	2,330
固定負債		
長期借入金	700	1,112
繰延税金負債	504	501
退職給付引当金	334	345
その他	16	16
固定負債合計	1,556	1,976
負債合計	4,227	4,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,537	3,537
資本剰余金	963	963
利益剰余金	3,321	3,100
自己株式	△133	△133
株主資本合計	7,689	7,468
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	△7	△18
その他の包括利益累計額合計	△7	△18
純資産合計	7,681	7,450
負債純資産合計	11,909	11,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,079	2,320
売上原価	975	1,057
売上総利益	1,104	1,263
販売費及び一般管理費	992	1,362
営業利益又は営業損失(△)	111	△99
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	3
受取補償金	—	9
研究開発補助金	9	—
その他	3	7
営業外収益合計	16	21
営業外費用		
支払利息	4	4
その他	0	0
営業外費用合計	4	5
経常利益又は経常損失(△)	123	△82
特別利益		
補助金収入	—	20
特別利益合計	—	20
特別損失		
固定資産処分損	0	3
特別損失合計	0	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	123	△66
法人税、住民税及び事業税	7	4
法人税等調整額	2	△2
法人税等合計	9	2
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	113	△68
四半期純利益又は四半期純損失(△)	113	△68

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	113	△68
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△10
その他の包括利益合計	12	△10
四半期包括利益	126	△78
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126	△78

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,481	581	2,062	16	2,079	—	2,079
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	60	60	△60	—
計	1,481	581	2,062	77	2,139	△60	2,079
セグメント利益又は損失（△）	54	62	116	△5	111	—	111

（注） 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,658	646	2,304	16	2,320	—	2,320
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	73	73	△73	—
計	1,658	646	2,304	89	2,394	△73	2,320
セグメント利益又は損失（△）	△105	12	△93	△6	△99	—	△99

（注） 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。